

平成30年度北首都国道事務所工事等安全対策協議会を開催しました。

北首都国道事務所では、建設現場における事故防止対策の1つとして、メンタルヘルスが必要であるとの観点から、講師に、建設業労働災害防止協会の技術管理部長をお迎えして、メンタルヘルスの必要性についての理解を高め、魅力ある建設現場をめざして工事の安全管理を推進するため、発注者・受注者(工事等約29件)からなる工事等安全対策協議会を開催しました。

日時: 平成30年7月9日(月) 14時30分～16時20分

場所: 道の駅「川口・あんぎょう」内 川口緑化センター「樹里安」3階 会議室1～3
埼玉県川口市安行領家844-2

出席者: 北首都国道事務所・出張所(16名)

受注者(29社65名【工事:19社42名、業務:10社:23名】)

建設業労働災害防止協会(2名)

議事次第

1) 会長挨拶

山田 事務所長

2) 講演

建設業労働災害防止協会 本山 技術管理部長

・建設業におけるメンタルヘルス対策の必要性

「建災防方式健康KYと無記名ストレスチェック」の実施から職場環境改善まで

3) 安全性向上のための取り組み状況について

・杉戸国道出張所支部

【川上建設(株) 板 監理技術者】

「週休2日制の取り組みについて」

・三郷国道出張所支部

【関口工業(株) 梶原 現場代理人】

「安全及び環境への取り組みについて」

・戸田維持出張所支部

【東鉄工業(株) 落合 監理技術者】

「IT技術の活用と安全対策の取り組みについて」

4) 閉会

佐藤 副所長(改築)



会長挨拶



講演(建設業労働災害防止協会)

平成30年度北首都国道事務所工事等安全対策協議会を開催しました。



杉戸国道出張所支部【川上建設(株)】



三郷国道出張所支部【関口工業(株)】



戸田維持出張所支部【東鉄工業(株)】



閉会

協議会参加者からの声

- ・講演で説明のあった「建災防方式健康KY」の3つの問いかけ項目(①よく眠れたか? ②おいしく食べたか? ③体調はよいか?)は、難しい内容でもなく短時間に実施できそうなので、実施したいと思う。
- ・各支部代表業者の発表で、工事現場で実施している安全対策や熱中症対策について、自分の現場でも参考としたい。
- ・週休2日の取り組みについては、発表にもあったように実施する上でいろいろと課題があるが、取り組んでいきたいと思う。